Press Release

2026 年 11 月 10 日

新聞印刷の強みを生かした事業展開が評価

東日印刷株式会社が「江東ブランド」に認定

～伝統を受け継ぎながら、時代の変化に応える企業へ～

世界最大級の新聞印刷会社、東日印刷株式会社（本社：東京都江東区、代表取締役社長：西川光昭、以下 TONICHI）は、この度、2026 年度の江東ブランド認定審査委員会による審査を経て、江東区が優れたものづくり企業を認定する「江東ブランド」に認定されました。



「江東ブランド」は、2014 年度に創設された、江東区が優れた技術や製品を持つものづくり企業を認定する制度です。認定企業の魅力を展示会や PR 冊子、専用ウェブサイトなどで広く発信し、企業の知名度向上や販路開拓を支援するとともに、江東区のものづくりを次世代につなぐことを目指しています。

現在 67 社が登録されており、江東区のイメージアップと、ものづくりの継承を目指すこの事業において、当社もその一員として認定されました。今後は地域のものづくり産業をさらに盛り上げるべく、事業に励んでまいります。

◆ 新聞印刷で培った技術を、新たな事業へ

TONICHI は、1952 年の創業以来、新聞印刷を主力事業として発展してきました。現在は、毎日新聞やスポーツニッポン新聞をはじめ約 90 媒体を手がけています。東京都江東区の本社・越中島工場には 10 セットの新聞輪転機を備え、1 日最大 230 万部の印刷能力を有しています。単一工場として世界最大級の新聞生産規模を誇ります。

長年の新聞印刷で培った確かな技術力が、TONICHI の強みの一つです。近年では、その技術や企画力を生かし、製造工程で生じる未使用の新聞紙に新たな価値を見いだした企業向け新聞包装紙「LIN-TE（リンテ）」や、デザイン新聞「つつむ」などの商品を展開しています。また、自社施設を撮影場所として提供することから始まったロケーション事業「T ロケ」は、提携施設にも広がっています。このほか、印刷技術を応用した電照布看板「LUFAS（ルーファス）」や、名刺管理アプリの開発・展開など、新しい分野にも取り組んでいます。

江東ブランド認定審査委員会の講評では、余剰紙を活用した商品開発や、自社施設のロケ地提供を起点とした事業展開が取り上げられました。技術や設備、資源の特性を柔軟に捉え直し、それぞれの特性を生かしながら事業の可能性を広げている点が、高く評価されました。



◆ 今後の展望

TONICHI は、今回の認定を機に、江東ブランドの展示会や情報発信の機会を生かし、当社の商品・サービスをより多くの方に知っていただけるよう取り組んでまいります。地域の企業やお客様とのつながりを深め、新たな商品開発や事業の広がりにつなげてまいります。

東日印刷株式会社 代表取締役社長 西川光昭

ものづくりを大切にする地元・江東区でブランド認定を受け、大変名誉に思っております。東日印刷の経営理念は「顧客に信頼される会社でありたい 社員の誇りとなる会社でありたい 地域で親しまれる会社でありたい」。社方針は「最高の品質と最高のサービス」です。来年創業 75 年。新聞印刷で育んだ「社員力」で、新規事業にも取り組んできました。100 年企業を目指して、これからも社会に役立つ企業であり続けます。



東日印刷 会社概要

■商　　号：東日印刷株式会社
■設　　立：1952（昭和 27）年 5 月 1 日
■代 表 者 ：代表取締役社長 西川光昭
■所 在 地 ：東京都江東区越中島 2-1-30
■事業内容 ：【基盤事業】新聞など紙媒体の編集制作・印刷
【新規事業】不動産取引業、デジタル事業、ロケ地提供事業
ネット通販、布製電照看板製作販売など
■U R L ：https://tonichi-printing.co.jp/

〈本件に関するお問合せ〉
東日印刷株式会社 プロモーション本部
https://tonichi-printing.co.jp/inquery.html
＊東日印刷 お問い合わせ で検索ください